

8月でSummer Semesterが終了しました。学期終了後の休みには家族が日本から遊びに来たので、大学に連れて行ったり、ホストファミリーや友達に紹介したりしました。実は、私の留学ビザは8月までの予定でしたが、Academic Training という交換留学後のプログラムの承認があり、10月末までフロリダ大学に在籍できることになりました。これからは研究のインターンシップやボランティアなどを行う予定です。また、夏休み中に海やスプリングス、State Parkなどフロリダの自然に触れる機会があったので、それについても書きたいと思います。

1. Academic Training

実は留学生活が半分を過ぎるころまで、Academic Trainingというものの存在を知りませんでした。交換留学プログラムの後にアメリカで働く経験もしてみたいと思い、大学のアドバイザーに相談したところ、方法はあると教えてもらえました。ビザの延長には様々な書類が必要なため、興味がある方は早めに相談し準備を始めることをお勧めします。

私がインターンを探し始めたのは6月ごろ、本来の留学が終了する2か月前でした。Academic Trainingに承認されるには、働く先からのOffer Letter、大学のアドバイザーからのRecommendation Letterが必要です。(他に必要なものについてはこちらを確認してみてください。 <https://internationalcenter.ufl.edu/j-1-studentscholar/current-j-1-students/employment/academic-training-j-1>)

インターンシップ先を探すため、まずはフロリダ大学のCareer Center というところに相談に行きました。履歴書(Resume、CV)の作り方も教えてもらったため、とても心強かったです。一度英語での履歴書を作成してからは、とにかく多くのボランティア/インターンシップ先にメールを送りました。最初はある団体でボランティアとして活動する予定でしたが、活動期間が条件を満たしておらず断られてしまいました。他の企業に関しては、返信が返ってこないことの方が普通でした。最終的には20以上の団体や教授にコンタクトを取ったと思います。その中で、以前受講していたGlobal Ethics の担当だった先生から研究の

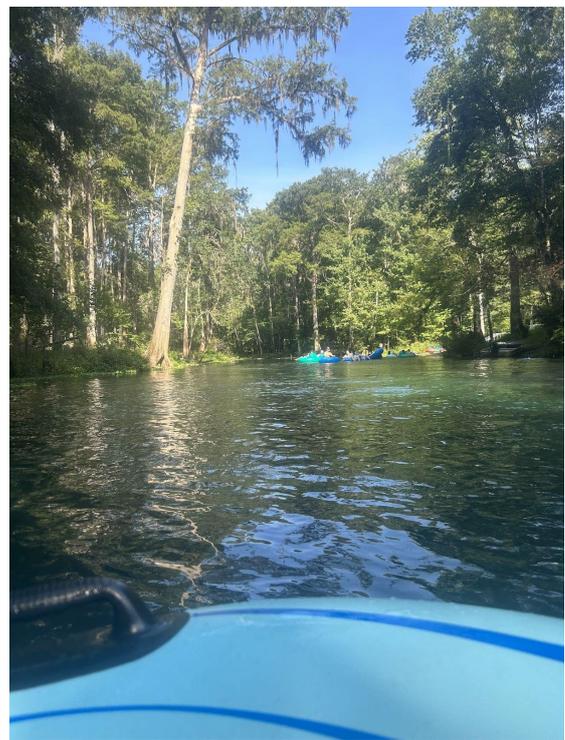
インターンシップのオファーをもらうことができました。また、医学部で難聴の研究をされている先生のラボに参加することと、大学病院の医師のShadowingも並行して行うことになりました。残り二か月となった留学生活ですが、充実したものになるよう時間をより大切にしていきたいと思います。

2. フロリダの自然

とても自然豊かなフロリダですが、特におすすめなのがビーチとスプリングス、ネイチャーウォークです。ゲインズビルから車で2時間ほどの場所に、セントオーガスティンというビーチがあり、友達と何度かサーフィンに行きました。アメリカのビーチは砂浜が長く続いていて、圧巻です！！読書や日光浴など、ビーチで長時間過ごして肌を焼くのが人気のようです。



フロリダはその面積の1/6が水だと言われているほどです。スプリングスというと、日本では温泉を想像するかもしれませんが、フロリダでは冷たい地下水が湧き出している場所を指します。スプリングスの水は澄んでいてとても綺麗です。カヌーやカヤック、浮き輪を使った川下りなどができます。私はまだ見たことがありませんが、マナティーが見られる場所もあるそうです。



放課後の過ごし方として、Nature Walkもおすすめです。大学の周りに、森の中を歩けるよう整備された場所があり友達と散歩に行くこともあります。シカやリス、野ウサギなど色々な動物を見ることができて楽しいです。Sweetwater State Parkは森ではなく湿地の公園で、フロリダらしい景色を見ることができるお気に入りの場所です。

